

11月8日は いい歯の日

「全身の健康は
お口の健康から」
いい歯の
8020講演会

歯と骨は兄弟！

歯と骨の若さを保つための食事療法



数多くある病気の多くは歯科と医科の区別なく発生します。歯周病や噛み合わせの不良は歯の問題だけでなくリウマチや骨粗しょう症など病気の発病や悪化につながります。また、リウマチや骨粗しょう症の患者さんの歯科治療では合併症を起こすリスクが高くなります。歯科医師と医師は連携しチーム医療を行うという体制作りが必要です。歯科の協力がなければ内科医はリウマチや骨粗しょう症の安全な治療ができません。健康のために、どのように医科と歯科を活用すればよいかを紹介します。

歯と骨はコラーゲンにカルシウム、リン、マグネシウムが結合して強^{きやうじん}靱な組織となります。歯と骨は似た者同士の双子のような関係です。人間は歯と骨から老い始めます。血管の老化である動脈硬化も歯と骨の老化と表裏一体の関係です。カルシウム塩が本来の目的地である歯と骨に行かずに血管に付着する状態が動脈硬化です。また、糖は歯と骨と血管のコラーゲンに結合して脆くします。歯と骨と血管を若々しく健康に保つためにはどういう食事をすれば良いのかを内科医の立場からお話したいと思います。

参加無料

定員
100名

とき

11/12(土)
16:00~18:00

ところ

大分県歯科医師会館
(大分市王子新町6番1号)

講師

宮崎 吉孝先生
(みやざき内科リウマチクリニック)

申込先

097-545-3151

※駐車場は歯科医師会館に若干数ありますが、数に限りがあります。近隣の施設、路上は駐車禁止です。公共交通機関をご利用ください。



日本歯科医師会

人生をもっと楽しくもっと豊かに

<https://www.jda.or.jp/>

大分県歯科医師会

<https://www.oita-dental-a.or.jp/>



日本歯科医師会
PRキャラクター
よ坊さん(大分県)